

松江城

登閣券

大人 ¥680

松江市

NO. 035152



後
二

。 国 宝 松 江 城

全国に現存する12天守の一つで山陰では唯一の天守閣である。天守の大きさ(平面規模)では2番目、高さ(約30m)では3番目、古さでは4番目である。

慶長16年(1611)松江開府の祖・堀尾吉晴が5年の歳月をかけて完成した。

天守は、付櫓を加えた複合天守で高さ30m、外観5層、内部は6階となっており、最上階は望楼式で、下見板張りの壁や狭間、石落としなど実戦本位で安定感のある武骨な体裁に、桃山風の壮重雄大な姿をつたえている。

城主は、堀尾忠晴、京極忠高の後、徳川家康の孫にあたる松平直政が信州松本から移封され、以来、松平氏10代234年間にわたって出雲国を領した。